

山下雄平新聞

<発行元>
山下雄平後援会
〒840-0801
佐賀県佐賀市駅前中央
三丁目6-11
TEL: 0952-37-8290
FAX: 0952-37-8291

内閣府政務官に就任

八月の内閣改造に伴う政府の人事で、内閣府大臣政務官に就くことになりました。担当は防災、国土強靱化、子ども子育てなど幅広い分野にまたがりま。参議院では最年少での政府入りとなりました。



松山政司、小此木八郎、江崎鐵磨、野田聖子、鈴木俊一の五大臣にお任せします。

就任後すぐに、防災担当政務官として総理大臣官邸の地下にある危機管理センターで、緊急時の対応方針について説明を受けました。

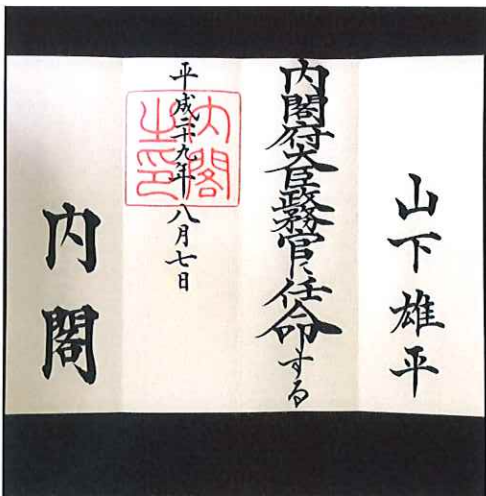
政府では二十四時間三百六十五日体制で情報収集に当たっています。私も大災害時はいつ何時でも駆けつけなければなりません。

九月一日には政府の総合訓練にも参加しました。早朝に首都直下地震が発生したとの想定で、各閣

僚と防災担当の副大臣・政務官(山下)が徒歩で総理大臣官邸に駆け付け、情報を収集し、対応を協議しました。
これまでの内閣府政務官は熊本地震などで現地対策本部に派遣され、現場で陣頭指揮を取りました。災害に強い国土造りと共に、「万が一」に備えた体制整備にも当たっていきます。

五十分野が所管に

八月七日に任命さされた後、安倍晋三総理から指示書をいた



強靱化だけでなく、食や共生社会(食品表示)の政策分野が書かれていました。
内閣府は一人の政務官が複数の大臣に仕えるので、大臣より所管分野が広がっています。その中でも私は最多の分野を受け持つことになりました。
大臣とともに臨んだ職員への挨拶式で「指示書を受け取った時、担当が五十もあって正直、驚きました」と率直に話した。職員からどうもめきが起きました。お盆前には宇宙政策担当として種子島のロケット発射基地にも赴きました。

◎政府内での所管
 ▼防災▼国土強靱化▼一億総活躍▼子ども子育て支援▼少子化対策▼男女共同参画▼女性活躍▼共生社会▼子どもの貧困対策▼国際平和協力業務▼PKO▼領土問題▼北方対策▼沖縄基地負担軽減▼沖縄振興▼海洋政策▼原子力政策▼原発立地振興▼消費者問題▼食品安全▼科学技術▼イノベーション▼宇宙政策▼IT政策▼サイバーセキュリティ▼知的財産▼クリэйティブ▼産業政策▼引渡委員会▼成年後見制度▼休業預金▼活用▼遺棄化学兵器の再就職監視▼死因究明▼迎賓館▼叙勲

